

# 高齢者犯罪の総合的研究

—— 社会保障、雇用、家族、高齢化を視野に比較文化的に考察する ——

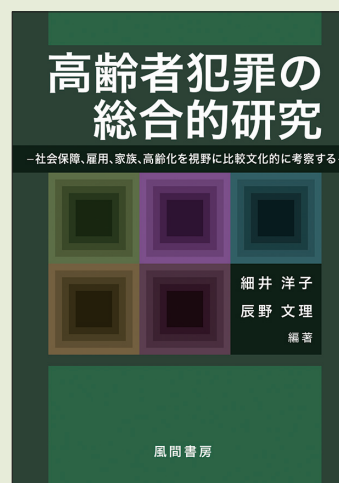
(東洋大学名誉教授)  
(人間科学総合研究所客員研究員)  
(国士舘大学法学部教授)

細井洋子  
辰野文理 [編著]

本書が目指すものは、国策としての「再犯防止」に直接寄与するものではない。人が高齢期の段階において「犯罪」を繰り返す必然性は何か、について、わが国の高齢受刑者の一人一人のものがきや葛藤を通して明らかにしたいと考える。何が、彼ら・彼女らを「犯罪」という行為の選択に走らせ、繰り返させるのか、その声に耳を傾けたい。  
(本書「はじめに」より)

## 【執筆者一覧 (掲載順)】

細井洋子、原山 哲、小長井賀與、川邊 讓、渡辺 芳、海渡双葉、五十嵐弘志、Carol Lawson、辰野文理、古川隆司、梅崎 薫、千手正治、John Pratt、Phillip Snoyman、Elena Cama、Eileen Baldry、Carla Treloar、安成訓、宿谷晃弘、鄭裕靜、Dwayne A. Spurlin、Yoko Otani-Spurlin、平山真理、T. Wing Lo、Oliver Chan、Jeffrey Shing、戴伸峰、小柳 武、Jason Danely、Natalie Mann、Carla Reeves



A5判・上製・614頁 定価 6,600円(税込)

ISBN978-4-7599-2360-5

2021年2月刊・好評発売中

## はじめに

### 第1篇 わが国の高齢者がおかれている社会的状況

- 第1章 高齢者を取り巻く社会的諸状況について—4つの「社会力」—
- 第2章 ポスト福祉国家における排除と包摂の考察のために—C. ギリガンの「ケア」の視座を出発点として—

### 第2篇 わが国の高齢者犯罪の実情とその背景

- 第1章 わが国の高齢者犯罪の実情—「各種犯罪統計」及び「法務省特別調査など」から見る—
- 第2章 高齢犯罪者・加害者の社会への再統合—司法福祉の観点から—
- 第3章 高齢元犯罪者の更生過程—更生保護施設経由者のインタビュー分析から—
- 第4章 関係喪失としてのホームレス経験と高齢犯罪
- 第5章 高齢窃盗事犯者の「人間像」—刑事弁護を通して—
- 第6章 当事者を中心とした更生改善と社会復帰支援—特定非営利活動法人マザーハウスの活動—
- 第7章 アンケート調査を通しての日本の高齢男性受刑者—特徴的なコーホート—

### 第3篇 わが国の「高齢受刑者調査」からみる高齢犯罪者の特徴

- 第1章 高齢受刑者調査(「平成24年調査」、「平成28年調査」、「平成29年調査」)の概要
- 第2章 「平成24年調査」の結果と考察
- 第3章 「平成28年調査」の結果と考察
- 第4章 「平成29年調査」の結果と考察
- 第5章 「高齢受刑者調査」のまとめ
- 第6章 高齢女子受刑者の生活歴と犯罪傾向(「平成28年調査」・「平成29年調査」)
- 第7章 高齢女子受刑者の社会的位置と「自己認識」—「平成28年調査」、「平成29年調査」を中心に—

- 第8章 高齢受刑者の実像と生活意識—「平成24年調査」、「インタビュー調査」、「自由記述調査」を通して—

### 第4篇 世界にみる高齢者犯罪の動向と課題

- 第1章 ニュージーランドの高齢者犯罪の動向と、「性犯罪」に関する法律
- 第2章 ニュージーランドの高齢元受刑者たちの経験—高齢元受刑者のライフヒストリー—
- 第3章 オーストラリアにおける高齢犯罪者の状況
- 第4章 オーストラリア・ニューサウスウェールズ州の刑事施設における高齢犯罪者
- 第5章 韓国の動向と課題
- 第6章 アメリカ合衆国の動向と課題—統計から見る高齢者犯罪の趨勢と特徴—
- 第7章 アメリカ合衆国の高齢元犯罪者のライフヒストリー
- 第8章 アメリカ合衆国における高齢犯罪者、高齢被害者と陪審裁判
- 第9章 香港における高齢受刑者のリハビリテーションサービス
- 第10章 台湾の高齢者犯罪及び処遇について
- 第11章 イングランド及びウェールズの高齢者人口の傾向—日本との国際比較—
- 第12章 4か国(日本、ニュージーランド、オーストラリア、香港)の共同調査

## 要約と考察

### おわりに

- 調査票(平成24年「高齢受刑者調査」：日本語版)
- 調査票(平成28年「高齢女子受刑者調査」(1)：日本語版・英語版)
- 調査票(平成29年「高齢女子受刑者調査」(2)：日本語版)
- 調査票(平成29年「一般住民調査」：Web・日本語版)